

～RWD・RWEの最新動向と医薬品開発の未来を議論する～

演題・演者

	ファシリテーター 鳥山 清司 (薬制研究会®代表)	
13:00-	オープニングリマークス 荻原 琢男 (薬制研究会®世話人、東京理科大学 薬学部 教授)	
	薬制研究会®趣旨・イントロダクション 鳥山 清司 (薬制研究会®代表)	
13:15-	60分	演題①「患者の“日常”に向き合う医薬品開発」～PRO・PHR・ウェアラブルが拓く“意味のあるアウトカム～ 宮路 天平 (Meaningful Outcome Consulting株式会社 代表 / 東京大学 先端科学技術研究センター)
14:15-	60分	演題②「リアルワールドデータ(RWD)利活用を考える」～From 2026 and Beyond～ 中山 健夫 (薬制研究会®世話人、京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 健康情報学分野 教授、医学部附属病院 倫理支援部部長)
15:15-	60分	休憩・参加者自己紹介
16:15-	30分	演題③「医薬品開発のための知的財産ミニ知識 用途特許 期間延長の攻防」～レミッチOD錠の特許訴訟と今後の対応～ 加藤 浩 (薬制研究会®世話人、日本大学 大学院 法学研究科 知財コース 教授)
16:45-	60分	演題④「RWDを臨床試験のように使うとはどういうことか」～死の谷に住む不死鳥を見つける～ 青木 事成 (エピデンスベイスド 代表取締役)
17:45-	総括 鳥山 清司 (薬制研究会®代表)	
	クロージングリマークス 鍵谷 俊文 (薬制研究会®世話人、帝国ホテルクリニック 所長)	
- 18:00	今後の予定・連絡事項 鳥山 清司 (薬制研究会®代表)	
18:30-	120分	懇親会 (演者・世話人・会場参加者) 乾杯の音頭 中山 健夫 (薬制研究会®世話人、京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 教授、 医学部附属病院 倫理支援部 部長) 中締め 目加田 英輔 (薬制研究会®世話人、元大阪大学微生物病研究所 所長、国際共創大学院学位プログラム推進機構特任教授、 滋慶医療科学大学, 医療管理学研究科, 客員教授)

